

2026

# CONSTELLATION

駿台梅田校  
【医学部専門校舎】

中3・高1 講座ガイド

*Sundai Umeda*

\*\*\*\*\*

南半球を旅行していた時に、見慣れない星々が奇妙な形を夜空に描いているのを目にした。こうした星座のなかには、航海に必要な器具や熱帯に住む動物の名前が付けられたものがある。星座の名前の由来について、私には正確な知識がないが、何百年か前の船乗りたちが何を大切に、何に驚いていたのか、その一端がうかがわれる。

(2013年・京都大学・和文英訳)

\*\*\*\*\*

“CONSTELLATION”とは、「星座・星雲」という意味の英単語ですが、同時に「配置・布陣」という意味も表します。昔の船乗りは夜空に広がる星座を手掛かりに目的地へと航海をしました。駿台梅田校の様々な講座が、みなさんが目的地へと辿り着くための羅針盤となることを願って、この講座案内を提供します。

駿台梅田校

## 中3講座

中3医系英語	1
中3医系数学	2
医系数学演習	3

## 高1講座

高1医系英語	4
高1医系数学1組	5
高1医系数学2組	6
医系数学演習	7

# English

Lesson 5

For Study  
Lessonの英文に出てきたポイントとなる文法事項を例文としてまとめたものです。

● For Study

- Reading and the links get all wrong  
読んでいると、リンクが全部間違っている。
- Striving along the highway I saw a scorching sunset  
ハイウェイを駆けていると、紅い朝焼けを見た。
- Admitted what one says I still think you are in the wrong  
認めたとしても、私にはあなたがいまだに間違っているように思えます。
- Turning left, you will find the post office on your right.  
左折すると、郵便局が右手にあります。
- Let's discuss the top paper to see  
この論文について話し合いましょう。
- We will give the show the greatest possible priority.  
このイベントに最大限の優先度を与えます。

# Mathematics

①  $x$  座標と  $y$  座標とともに整数である座標平面上の点を格子点と呼ぶ。以下の問いに答えよ。

- 直線  $l_1: y = \frac{7}{10}x + \frac{1}{2}$  上の格子点を一つ与えよ。
- 直線  $l_2: y = \frac{1}{5}x + \frac{7}{10}$  上に格子点は存在しないことを示せ。
- 放物線  $C_1: y = \frac{1}{5}x^2 + \frac{1}{5}$  上には無限個の格子点があることを示せ。
- 放物線  $C_2: y = \frac{3}{5}x^2 + \frac{7}{5}$  上に格子点があるかどうかを、理由とともに述べよ。

(広島大)

② 次の問いに答えよ。解答は答えのみでよい。必要であれば  $\log_{10} 2 = 0.3010, \log_{10} 3 = 0.4771$  として計算せよ。

- $\log_2 3$  を小数第 3 位を四捨五入して小数第 2 位まで求めよ。
- 10 進法で表された数 2024 を 8 進法で表せ。
- 10 進法で表された数  $20^{24}$  を 8 進法で表すと何桁の数になるか。

微分係数

関数  $f(x)$  の平均変化率  $\frac{f(b) - f(a)}{b - a}$  において、 $a$  を固定して  $b$  を  $a$  に限りなく近づけると、平均変化率がある値  $\alpha$  に限りなく近づく場合、この値  $\alpha$  を、関数  $f(x)$  の  $x = a$  における微分係数といい、 $f'(a)$  と表す。

$$f'(a) = \lim_{b \rightarrow a} \frac{f(b) - f(a)}{b - a}$$

区間の幅  $b - a$  を  $h$  と表すと次のようにも表せる。計算上はこちらのほうが便利である。

$$f'(a) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(a + h) - f(a)}{h}$$

例題 3  
 $f(x) = x^2$  の  $x = 1$  における微分係数を定義に従って求めよ。

④ 実数  $t$  に対して、 $xy$  平面上の直線

$$(1 - t^2)x - 2ty = 1 + t^2$$

を考える。 $t$  が  $t \geq 0$  の範囲を動かすとき、この直線が一度だけ通過する領域を図示せよ。

<b>中3医系英語</b>		選抜—難関レベル		担当講師 <b>大向</b>	
開講日時 日曜日 10:30 ~ 12:20		対象大学 旧帝大、神戸大、大阪公立大、京都府立医科大、奈良県立医科大、滋賀医科大、和歌山県立医科大、地方国公立大、関西四私大など			
月	火	水	木	金	土 日
<b>講座概要</b> <b>英語理解のシステム化</b> 難関大学医学科合格に必要なとされる基本的な英語力を身につけます。英文テキストを正しく読み、書き、聞くために、英文構成に関わる文法を徹底して習得します。その結果、英語処理が自動化され、正しく速く入試英文が読解できるようになり、作文の土台となる英文構成力も養成されます。さらに入試頻出の重要構文を徹底的に学習することで、合格を勝ち取るための実戦力が培われます。					
<b>講座詳細</b> 1. 英文構成の基本システムを理解します。 <input type="checkbox"/> 言葉の配置をつかむ(基本5文型、派生文型、動詞の型と態) <input type="checkbox"/> かたまりに注目する(3種類の句、3種類の節) <input type="checkbox"/> 文のつながりに注目する(指示表現、代用表現) <input type="checkbox"/> and や but がつなぐものに注意する(並列関係、共通要素) 2. 入試頻出重要構文を習得します。 <input type="checkbox"/> 「時・場所」「原因・理由」「目的・結果」「比較」「譲歩」「否定」「条件・仮定」を表す形式を身につける 3. 機能語の多様性と名詞構文を理解します。 <input type="checkbox"/> that、as の諸相を理解する <input type="checkbox"/> 動詞・形容詞の名詞形が核となる名詞句を立体的に理解する					
<b>授業展開</b>	確認	講義	演習	解説	
内容 (予定)	前回の講義の理解度・定着度を確認するために、小テストを毎週実施。	1年間の講義の連続性を維持し、英語の仕組みを俯瞰する目を養成。重要事項を繰り返し学び、記憶に定着させる。	講義で学んだことを踏まえて、英文の精読に主体的に取り組み、理解を深める。	構造分析に基づいてテキストを正確に理解した上で、音読や筆者によって英文を自分のものにする。	
<b>授業計画</b>	1学期	夏期講習	2学期	冬期講習	3学期
内容 (予定)	英文構成の基本システム(基本5文型、3種類の句、指示表現、代用表現、並列関係、動詞型、3種類の節)	1学期復習+補完	英文構成の基本システム(派生文型、並列関係) 入試頻出重要構文(時、場所など、様々な表現形式の習得)	2学期復習+補完	機能語の多様性と名詞構文の理解( that、as、名詞句の立体的な理解)

<h1>中3医系数学</h1>		選抜—難関レベル		担当講師 <b>古田</b>	
開講日時 <b>金曜日 18:40 ~ 20:30</b>		対象大学 神戸大、大阪公立大、滋賀医科大、和歌山県立医科大、地方国公立大、大阪医科薬科大、関西医科大、近畿大、兵庫医科大など			
月	火	水	木	<b>金</b>	土 日
<b>講座概要</b>		<b>医学部に向けた先取り学習</b>			
<p>医学部入試に向けて数学 I Aの基本から指導し、高1終了時には入試標準問題が解けるレベルに到達することを目標とします。初学者でも理解することができるよう、重要なポイントを一から講義します。</p>					
<b>講座詳細</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <b>学校で習っていることを前提とすることはなく</b>、基本的な内容から講義します。</li> <li><input type="checkbox"/> <b>基礎基本の定着のため</b>、知識の復習や類題演習を繰り返します。</li> <li><input type="checkbox"/> <b>重要なことも時間が経てば忘れうることを前提に</b>、身につくまで指導します。</li> <li><input type="checkbox"/> 復習のために宿題を出し、毎回のチェックテストで<b>理解度の確認</b>をします。</li> </ul>					
<b>授業展開</b>	<b>チェックテスト</b>	<b>理論講義</b>		<b>問題演習</b>	
内容 (予定)	授業で扱った内容の類題を出題し、習熟度を確かめます。	初学者でも内容を理解できるよう、基礎基本から教えます。		講義で解説した知識を実際に使って問題を解く練習をします。	
<b>授業計画</b>	<b>1学期</b>	<b>夏期講習</b>	<b>2学期</b>	<b>冬期講習</b>	<b>3学期</b>
内容 (予定)	式と計算 二次関数 三角比	1学期の 復習と演習	場合の数 確率 図形 整数	1・2学期の 復習と演習	多項式と 割り算 式と証明 演習

<b>医系数学演習</b>		難関レベル		担当講師		演習講座	
開講日時		火曜日 18:40 ~ 20:30			対象大学		
月	火	水	木	金	土	日	神戸大、大阪公立大、滋賀医科大、和歌山県立医科大、地方国公立大、大阪医科薬科大、関西医科大、近畿大、兵庫医科大など
講座概要		<b>圧倒的な演習量を確保する</b>					
<p>医学部入試に向け、単元別の演習を行う演習講座です。医学部受験に必要な演習量を確保しにくい人向けの講座で、毎週与えられる課題に取り組みます。教室には医大生も常駐し、質問対応や個別指導を実施します。医系数学の講座と合わせて受講すると、相乗効果により数学力をさらに高めることができます。</p>							
講座詳細		<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 豊富な問題演習と自己分析の機会を提供する、「<b>非講義型</b>」の演習講座です。</li> <li><input type="checkbox"/> 受講者1人ひとりのニーズに合わせて<b>カスタマイズされた課題提供</b>を行います。</li> <li><input type="checkbox"/> 理解不足の問題は<b>医大生によるマンツーマン指導</b>で解決することができます。</li> <li><input type="checkbox"/> <b>医系数学講座との連動</b>も可能。効率的かつ効果的な数学力向上プログラムとなります。</li> <li><input type="checkbox"/> 希望者には<b>テスト演習+添削指導</b>を行います。数学の記述力を高めたい方にも最適です。</li> </ul>					
授業展開		課題の提供		自己採点		講師添削	
内容 (予定)		毎回出欠確認後、課題プリントを提供。時間を測って取り組む。		課題演習後、解答を配布。自己採点を行い、注意点・反省点を洗い出す。		発展的な問題、記述力が問われる問題については、専任講師が添削指導を実施。	
授業計画		1学期	夏期講習	2学期		冬期講習	3学期
内容 (予定)		受講者1人ひとりのニーズに合わせたカリキュラムを構築し、課題提供を行います。					

<b>高1 医系英語</b>		選抜—難関レベル		担当講師		北川	
開講日時		土曜日 18:30 ~ 21:20		対象大学			
				旧帝大、神戸大、大阪公立大、京都府立医科大、奈良県立医科大、滋賀医科大、和歌山県立医科大、地方国公立大、関西四私大など			
月	火	水	木	金	土	日	
講座概要		<b>英語学習の王道を行く</b>					
<p>医学部を志望する高校1年生を対象に、1年上のライバル達とも対等に渡り合える語学力を養成します。語彙、文法、読解、作文など獲得すべき知識・技能が多様多様であり、また入試科目の中でも特に各大学の傾向・対策が千差万別である英語という科目を、毎週1回 ALL IN ONE の授業で徹底的に指導します。</p>							
講座詳細		<p>毎週1回 ALL IN ONE の授業で、医学部現役合格に必要な語学力を総合的に鍛えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 英検準1級合格を目指せる <b>6000 語水準の語彙</b></li> <li>□ 文法問題だけでなく<b>英文読解につながる文法</b></li> <li>□ 理屈だけでなく英語的発想に基づく<b>構文の本質理解</b></li> <li>□ 高1の時点で標準的入試問題を解ける<b>構造把握力</b></li> <li>□ 高1の時点で共通テストの英文を読める<b>内容理解力</b></li> <li>□ 自然で正しい文を書くための<b>英作文の方法論</b></li> <li>□ 医学部入試特有の頻出テーマを理解できる<b>背景知識</b></li> </ul> <p>これらの項目を包括的に学習することで、毎回の授業ごとに合格へと近づくことができます。</p>					
授業展開		Quick Quiz	Essentials	Textbook	Exercise		
内容 (予定)		<p>前回授業の理解度・定着度を確認するための小テストを毎週実施。記述式問題は専任講師が即日採点、答案を返却。</p>	<p>その日のテーマを講義。予備校の授業は回数に限りがあるため、毎回一つの重要テーマを体系的かつ徹底的に習得。</p>	<p>テーマを十分に理解した状態で、駿台のテキストを学習。忙しい高校生に配慮し、予習の手引きも与えます。</p>	<p>授業のテーマ、テキストのポイントを効果的に含んだ入試問題を演習。学んだことが入試に直結することを実感。</p>		
授業計画		1学期	夏期講習	2学期	冬期講習	3学期	
内容 (予定)		<p>語彙・文法 精読 英文和訳 英作文</p>	<p>1学期復習 +補完 入試演習 リスニング</p>	<p>語彙・文法 語法・構文 精読 英文和訳 英作文</p>	<p>2学期復習 +補完 入試演習</p>	<p>語彙・文法 語法・構文 精読・速読 英文和訳 英作文</p>	

<b>高1医系数学1組</b>		選抜レベル		担当講師		澤井	
開講日時		金曜日 18:30 ~ 21:20		対象大学			
月		火		水		木	
金		土		日			
講座概要		医学部への先取りと早期の演習					
<p>医学部入試に向けてハイペースな基礎学習と入試演習を兼ねた講座です。数学Ⅱを基礎から入試レベルまで仕上げつつ、定期的に数学ⅠAの入試演習をする日を組み込みます。入試標準レベルを網羅できるように、講義用だけでなく予習用・復習用の教材を豊富に準備しています。</p>							
講座詳細							
<input type="checkbox"/> 専任講師オリジナルの教材を使用し、 <b>数学Ⅱの各単元を本質的・体系的に指導</b> します。							
<input type="checkbox"/> 教材には、基礎の内容だけでなく、 <b>入試の題材となる発展的内容も掲載</b> します。							
<input type="checkbox"/> <b>定期的に数学ⅠAの入試演習</b> をすることで、入試レベルを意識しながら学習できます。							
<input type="checkbox"/> チェックテストは <b>専任講師が当日中に採点・返却</b> します。							
<input type="checkbox"/> 新しく学ぶ事項の解説、例題とその解答、復習用問題とその解答を掲載した <b>予習用・復習用のオリジナルプリント冊子</b> を配布。ハイペースで進めつつも高い網羅性を確保します。							
授業展開		チェックテスト		重要事項の確認		問題演習と解説	
内容 (予定)		<p>前回授業の内容に関わる基本問題とやや難しい応用問題を課し、理解度を測定。</p>		<p>新しく学ぶ事項を予習指示、その確認と補足説明を実施。</p>		<p>新しく学んだ問題の考え方・解き方を演習と解説で確認。</p>	
授業計画		1学期		夏期講習		2学期	
内容 (予定)		<p>式と証明 複素数と方程式 図形と方程式 (円と直線) 入試演習</p>		<p>1学期内容 の入試演習</p>		<p>軌跡と領域 三角関数 指数関数 対数関数 入試演習</p>	
				冬期講習		3学期	
				<p>2学期内容 の入試演習</p>		<p>微分法 積分法 入試演習</p>	

<b>高1医系数学2組</b>		選抜—難関レベル		担当講師		古田	
開講日時			金曜日 18:40 ~ 20:30			対象大学	
月			火			水	
木			金			土	
日			神戸大、大阪公立大、滋賀医科大、和歌山県立医科大、地方国公立大、大阪医科薬科大、関西医科大、近畿大、兵庫医科大など				
講座概要		<b>医学部に向けた先取り学習</b>					
<p>医学部入試に向けて数学 I Aの基本から指導し、高1終了時には入試標準問題が解けるレベルに到達することを目標とします。初学者でも理解することができるよう、重要なポイントを一から講義します。</p>							
講座詳細		<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <b>学校で習っていることを前提とすることはなく</b>、基本的な内容から講義します。</li> <li><input type="checkbox"/> <b>基礎基本の定着のため</b>、知識の復習や類題演習を繰り返します。</li> <li><input type="checkbox"/> <b>重要なことも時間が経てば忘れうることを前提に</b>、身につくまで指導します。</li> <li><input type="checkbox"/> 復習のために宿題を出し、毎回のチェックテストで<b>理解度の確認</b>をします。</li> </ul>					
授業展開		チェックテスト		理論講義		問題演習	
内容 (予定)		授業で扱った内容の類題を出題し、習熟度を確かめます。		初学者でも内容を理解できるよう、基礎基本から教えます。		講義で解説した知識を実際に使って問題を解く練習をします。	
授業計画		1学期		夏期講習		2学期	
内容 (予定)		式と計算 二次関数 三角比		1学期の 復習と演習		場合の数 確率 図形 整数	
						冬期講習	
						3学期	
						1・2学期の 復習と演習	
						多項式と 割り算 式と証明 演習	

<b>医系数学演習</b>		難関レベル		担当講師		演習講座	
開講日時		火曜日 18:40 ~ 20:30		対象大学		神戸大、大阪公立大、滋賀医科大、和歌山県立医科大、地方国公立大、大阪医科薬科大、関西医科大、近畿大、兵庫医科大など	
月	火	水	木	金	土	日	
講座概要		<b>圧倒的な演習量を確保する</b>					
<p>医学部入試に向け、単元別の演習を行う演習講座です。医学部受験に必要な演習量を確保しにくい人向けの講座で、毎週与えられる課題に取り組みます。教室には医大生も常駐し、質問対応や個別指導を実施します。医系数学の講座と合わせて受講すると、相乗効果により数学力をさらに高めることができます。</p>							
講座詳細		<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 豊富な問題演習と自己分析の機会を提供する、「<b>非講義型</b>」の演習講座です。</li> <li><input type="checkbox"/> 受講者1人ひとりのニーズに合わせて<b>カスタマイズされた課題提供</b>を行います。</li> <li><input type="checkbox"/> 理解不足の問題は<b>医大生によるマンツーマン指導</b>で解決することができます。</li> <li><input type="checkbox"/> <b>医系数学講座との連動</b>も可能。効率的かつ効果的な数学力向上プログラムとなります。</li> <li><input type="checkbox"/> 希望者には<b>テスト演習+添削指導</b>を行います。数学の記述力を高めたい方にも最適です。</li> </ul>					
授業展開		課題の提供		自己採点		講師添削	
内容 (予定)		毎回出欠確認後、課題プリントを提供。時間を測って取り組む。		課題演習後、解答を配布。自己採点を行い、注意点・反省点を洗い出す。		発展的な問題、記述力が問われる問題については、専任講師が添削指導を実施。	
授業計画		1学期	夏期講習	2学期		冬期講習	3学期
内容 (予定)		受講者1人ひとりのニーズに合わせたカリキュラムを構築し、課題提供を行います。					



# CONSTELLATION

---

---

*For Aspiring Doctors*

---

---